

Island Hop

(島渡り)

低学年用

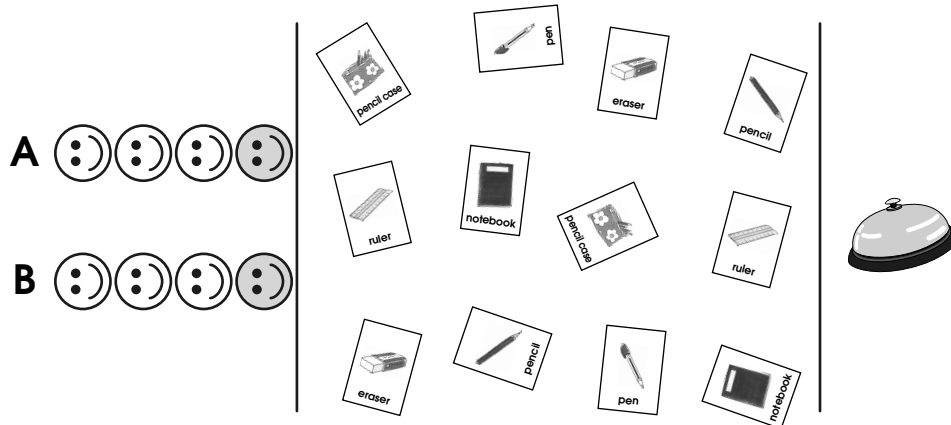
概要 PCを教室にばら撒いておき、PCを島、その他の場所を海と想定して渡り歩くゲーム

ターゲット ターゲット単語の復習・定着

準備物 ターゲット単語のPC、ビニールテープ、ベル(音が鳴るもの)

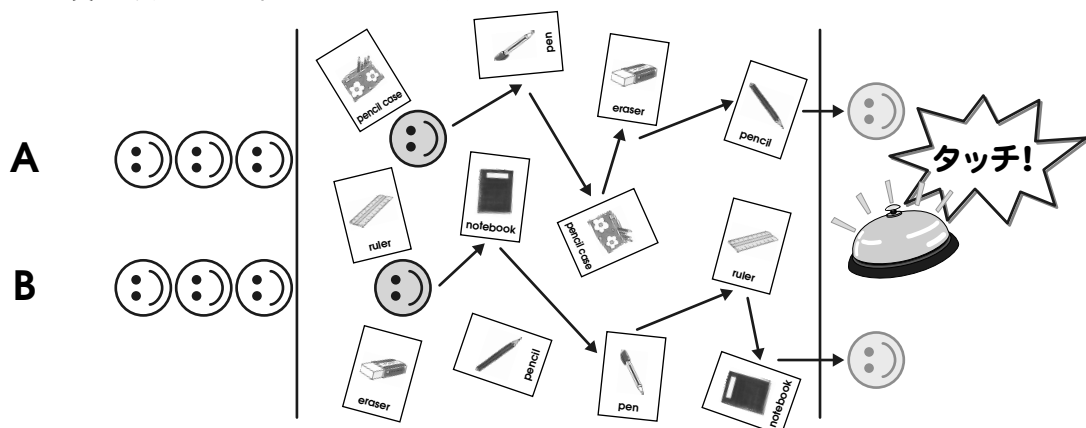
導入

- ・ターゲット単語の導入
- ・児童を2チームに分ける
- ・2本の線をビニールテープなどで引き、線と線の間をPCをバラバラにばら撒いておく
- ・片側の線の外側に児童をチーム毎に1列に並べる
- ・もう1本の線の外側にベル(音が鳴るもの)を置いておく



進め方

- ①スタートの合図で、各チーム先頭児童からスタートする
- ②各児童は、PCからPCへ渡り歩いて向こう岸のベルにタッチし、同様にPCを渡り歩いて戻ってくる
- ③PCからPCへ渡り歩く際には、そのPCの単語を言わなければならない。(言えないと、そのPCへは渡れない)
- ④自分のチームに無事、戻ったら、次の児童にタッチし、同様にリレーを続ける
- ⑤早く全員が島渡りをして帰ってきたチームの勝ち



※PCの上にジャンプすると滑って危険なので、PCの横に立つように指導する。尚、PCが動きにくいように、両面テープで、床に貼りつけておくとよい

バリエーション

- ・体育館など広い場所がある場合は、既習の単語カードをたくさん用意してばら撒き、全員一斉にスタートさせ、誰が一番早く往復できるか競わせてもよい。
- ・単語だけでなく、"It's ~."や"I like ~."等のようにセンテンスで言わせてもよい。

活動内容	先生の動き	児童の動き
アクティビティを行う	Great job, team A. (Aチーム、よくがんばりましたね。) Good, team B. (Bチームもがんばりましたね。) Team A was faster. (Aチームが早かったです。) So team A, you are the winner! (Aチームの勝ちです。) 時間があれば、もう一度行う	Ss(A): Yay!!